

平成18年度三番瀬自然環境合同調査実施事業の実施について

平成18年7月14日
環境生活部環境政策課**1 事業目的**

三番瀬の自然環境について、県民、NPO等広く参加を募って調査を実施することにより三番瀬に対する理解を深めるとともに、今後継続的に実施することによりモニタリングデータとして有効活用を図ることを目的として実施する。

底生生物調査、鳥類調査、魚類調査、水質調査、底質調査等広く対象とするが、野外において同定を行わずに作業が可能なことなどから、当面、底生生物調査を実施する。

2 調査の概要**(1) 事前勉強会**

調査方法、三番瀬の生物の概要、過去の調査データ等について勉強する。

(2) 現地調査

干潟で、採泥、ふるい分けにより底生生物を採取する。

(3) 試料の同定等

ソーティング後、種の同定を行い、個体数、湿重量等を計測する。

(4) 調査報告書の作成

データの集計、図表化、考察等を実施し、調査結果を報告書として取りまとめる。

3 平成18年度の実施計画

季節変化を捉えられるよう夏、秋、冬の計3回の調査を実施予定。

夏の現地調査は、平成18年7月23日(日)を予定。

県立中央博物館等の専門家による調査指導・講演等を実施する。

(参考) 平成17年度実施状況

第1回調査(参加者:現地調査12名)

事前勉強会:平成17年10月1日(土)浦安市郷土博物館

現地調査:平成17年10月15日(土)

浦安市日の出地先三番瀬海域及び浦安市郷土博物館(ソーティングを実施)

ソーティング:平成17年11月19日(土)県環境研究センター

第2回調査(参加者:現地調査36名)

事前勉強会:平成18年2月19日(日)県環境研究センター

現地調査:平成18年3月19日(日)

浦安市日の出地先三番瀬海域及び浦安市郷土博物館(ソーティングを実施)

ソーティング:平成18年3月25日(土)県環境研究センター